



空手で技を磨き 武士道と古典で 人間力を高める

東京都目黒区に拠点を置く空手道場、瀬戸塾。師範の瀬戸謙介氏は稽古とは別に勉強会を開き、塾生に武士道や「論語」を講じている。長年武道を探究する中で「空手の鍛錬だけでは真の胆力には身につかない」と悟り、塾生の人間力向上に尽力する瀬戸氏に、学びの意義をお聞きした。

空手とともに

「武士道や「論語」を学ぶ

瀬戸さんは空手の師範というお仕事に加えて、日本古来の伝統精神や空手勉強会を開いていらっしゃいます。塾生の皆さんに好評のようですね。

勉強会は、空手の稽古とは別に、大人の部、子供の前で、それぞれ、1回、近くの体育館空室や中学校の図書室をお借りして開いています。

塾生の親子にも、いっしょに、具体的な、どのようなことを教えているのですか？

大人の部には約二十名、子供の部には両親を含めて五十人前後が参加します。なかには遠く仙台から毎月勉強会のために駆けつける

空手はあくまで武士道を探究する手段ではありません。ただ、武士道を教えるとはいっても、若い人はそもそも武士道が何か分かりませんから、武士道の概念や歴史から順義に教わっています。そこそこには礼義礼智信といった話へと広がっていったんです。塾生の中には、「武士道を学ぶと空手が強くなるのだらう」という感覚で参加する者もいますが、「これは空手とは関係がない、あくまで心の問題」ということを理解させようとしています。

特に「論語」に興味を持ってくださいました。古典は特の言葉のリズムがありますから、読んでいて気持ちいいのでしょうか。

「武士道の稽古だけでは人間性が高られない。」

そういわれる中で、五年前から子供たちの勉強会を始め、武士道について話すようになりました。子供たちは「武士道」というのを理解できていくのですか。

大人の話は、塾生が自分の勉強した課題を持ち回りで発表したり、子供の部と同じように私が武士道や古典などの話をします。もちろん、子供たちには易しく解説しますが、要求している内容は同じだと思っています。

「かたりの高しへでよすね。瀬戸。子供だからといってレールを落とすと、いやがるんです。大人と同じように扱えば誇りも生まれ、勉強に熱が入ります。もちろん、空手の稽古中に怒鳴ってもなかなか言うことを聞いてくれない子供が、勉強会になると一時間半、静かに僕の話をお聴きくださいます。だから、叱ったことは一度もありません。

戦国時代の旗印を示しながら、国旗の歴史を話す瀬戸氏

りやすくて話します。その後、「腰刀」の短い節を取り上げて解説し、暗唱できるまで素読させるんです。これが二十分程度ですね。

大人の話は、塾生が自分の勉強した課題を持ち回りで発表したり、子供の部と同じように私が武士道や古典などの話をします。もちろん、子供たちには易しく解説しますが、要求している内容は同じだと思っています。

「かたりの高しへでよすね。瀬戸。子供だからといってレールを落とすと、いやがるんです。大人と同じように扱えば誇りも生まれ、勉強に熱が入ります。もちろん、空手の稽古中に怒鳴ってもなかなか言うことを聞いてくれない子供が、勉強会になると一時間半、静かに僕の話をお聴きくださいます。だから、叱ったことは一度もありません。

「かたりの高しへでよすね。瀬戸。子供だからといってレールを落とすと、いやがるんです。大人と同じように扱えば誇りも生まれ、勉強に熱が入ります。もちろん、空手の稽古中に怒鳴ってもなかなか言うことを聞いてくれない子供が、勉強会になると一時間半、静かに僕の話をお聴きくださいます。だから、叱ったことは一度もありません。

「かたりの高しへでよすね。瀬戸。子供だからといってレールを落とすと、いやがるんです。大人と同じように扱えば誇りも生まれ、勉強に熱が入ります。もちろん、空手の稽古中に怒鳴ってもなかなか言うことを聞いてくれない子供が、勉強会になると一時間半、静かに僕の話をお聴きくださいます。だから、叱ったことは一度もありません。

「かたりの高しへでよすね。瀬戸。子供だからといってレールを落とすと、いやがるんです。大人と同じように扱えば誇りも生まれ、勉強に熱が入ります。もちろん、空手の稽古中に怒鳴ってもなかなか言うことを聞いてくれない子供が、勉強会になると一時間半、静かに僕の話をお聴きくださいます。だから、叱ったことは一度もありません。

「かたりの高しへでよすね。瀬戸。子供だからといってレールを落とすと、いやがるんです。大人と同じように扱えば誇りも生まれ、勉強に熱が入ります。もちろん、空手の稽古中に怒鳴ってもなかなか言うことを聞いてくれない子供が、勉強会になると一時間半、静かに僕の話をお聴きくださいます。だから、叱ったことは一度もありません。

「かたりの高しへでよすね。瀬戸。子供だからといってレールを落とすと、いやがるんです。大人と同じように扱えば誇りも生まれ、勉強に熱が入ります。もちろん、空手の稽古中に怒鳴ってもなかなか言うことを聞いてくれない子供が、勉強会になると一時間半、静かに僕の話をお聴きくださいます。だから、叱ったことは一度もありません。

黒板を見ずに「論語」を暗唱